

新規・継続等	新規	分野	砂防施設整備	事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)				
市町村名	木曾町		ふりがな 箇所名	みなみほら 南 洞 沢		おおや 大屋	事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度 ~ H27 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 1基 H=10.0m L=91.0m					H22年度事業進捗率	0.0 %			
	H23年度以降残実施内容	同上					本工事費等ベース	0.0 %			
	H23年度実施内容	測量・設計・調査 1式					用地補償費ベース	0.0 %			
	年度	全体事業費	H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残					
	事業費計(千円)	250,000	0	0	20,000	250,000					
財源内訳	国庫支出金	125,000	0	0	10,000	125,000					
	その他										
	県債	112,500	0	0	9,000	112,500					
	一般財源	12,500	0	0	1,000	12,500					
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評 価			部	政策評価課				
						ランク	評点	ランク	評点		
	必要性 (20)	保全対象人家	10戸以上	1~9戸	0戸	A	10	A	10		
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		5		5		
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		0		0		
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			1		1		
		小 計							16		16
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	B	3	B	3		
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		3		3		
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5		5		
		小 計							11		11
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	15	A	15		
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		3		3		
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0		0		
		小 計							18		18
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5	A	5		
		植生の状況	無林地や倒木が多い	放置林	その他		4		4		
		平均渓床勾配	10度以上	2度以上10度未満	2度未満		5		5		
		土砂整備率	0%	0%より大50%未満	50%以上		7		7		
		小 計							21		21
計画 熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い	市町村要望有り	特に要望ない	B	6	B	6			
	事業情報の共有	関係者以外にも周知	関係者中心に周知	特に周知していない		3		3			
	住民参加の状況	住民が直接参加	住民市町村意見を反映	住民意見反映していない		4		4			
	小 計							13		13	
費用対効果(B/C)	8.14		評 価 の 合 計			A	79	A	79		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	昭和58年の台風10号災害時に土砂が流出し付近の住宅が被害を被った経緯がある。流域内は現在も荒廃が進行しており、今後の集中豪雨や台風による豪雨がきっかけとなり、不安定土砂の流出が引き続き懸念される。下流域には、人家が27戸あり、保全対策が急務である。									
	地域からの要望経緯	毎年行われている木曾町の現地調査で地元から強い要望がある。									
	事業説明等の経緯	平成22年9月9日に事業説明会を実施したところ、事業の推進について満場一致で賛同を得る。									
	環境・景観への配慮項目	埋め戻し、盛土には、現地発材を使用。また化粧型枠を使用することにより、景観に配慮する。									
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。									
	特記事項	土砂災害を防止することにより住民の生活水準を維持する。事業計画の策定段階における地元説明会等をはじめ、工事実施時、完成後の維持管理等の各段階において地域の現状や事業について情報交換や意見交換を積極的に行い、それらの内容を地域全体で共有できるよう努める。									
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他						
部意見	当該溪流は土石流危険溪流であり、流域には急勾配の斜面に不安定な転石や堆積土砂が多く存在しており、豪雨により土石流の発生及び倒木が流出する恐れがあるため、速やかな土砂災害対策が必要である。				政策評価課 意見	必要性、緊急性が認められる。					